

2022年7月22日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社エコロジーライフ様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社エコロジーライフ様(北海道札幌市、代表取締役 池 耕太様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 エコロジーライフ
所在地	札幌市南区北ノ沢5丁目5番12号
代表者	代表取締役 池 耕太
業種	建設業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 エコロジーライフ

SDGs宣言

2022年7月22日
株式会社 エコロジーライフ
代表取締役 池 耕太

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

暮らしに「ECO」をたす会社として

エコロジーのスペシャリストとして、誰もが安全安心に暮らせる持続可能な未来を創出するため、「創エネ」「畜エネ」「省エネ」によるゼロエネルギーライフ実現に向けた取り組みを通じて、お客様の暮らしに「エコロジーなやすらぎ」と「豊かなエコライフ」を提供してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ZEH工事業の推進(①太陽光発電設備による「創エネ」②蓄電池システムによる「畜エネ」③空気熱・地中熱による「省エネ」)
- ・太陽光発電の自社運用(自家発電、蓄電) ・自然エネルギーを活用した自給自足型住宅の提供
- ・環境配慮型車両の導入、リサイクルの実施 ・環境に優しいエコ資材の採用



地域とともに生きていく

社会や地域との繋がりを大切に、地域の安全を守りながら、さらなる発展に貢献するため、さまざまな活動に積極的に参画してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・自家発電、蓄電設備を完備した自社を災害時の地域避難所として活用
- ・地元人材の積極採用 ・レバンガ北海道、SSS札幌サッカースクールへの協賛
- ・65歳以上の社員の再雇用制度導入 ・子ども向けイベント開催(職業体験、ふれあい移動動物園)



社員自ら考え行動できる職場に

主業規則の徹底やハラスメント防止、ワークライフバランスの推進により、社員が心身ともに安心して働くことができ、個々の能力を発揮できる職場環境整備に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・国籍や性別を問わない人材採用・登用 ・健康企業宣言登録への取組
- ・健康診断の実施による社員の健康管理 ・「ワーク・ライフ・バランスplus企業認証」への取組
- ・資格取得制度の導入を検討 ・多様な働き方の推進(産休、育休、介護休暇の導入)



確かな品質と技術で豊かなエコライフの提供を

社員一人一人がコンプライアンスを徹底し、常に熱い想いを持って仕事と向き合うことで、お客様と末永き信頼を継続できるよう取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・耐久性に優れた長寿命施工の実現 ・当社独自のアプリによる24時間365日の暮らしサポート
- ・自社HPにてSDGsに関する活動について発信 ・事業継続計画(BCP)の策定
- ・コンプライアンスに関する外部研修受講制度の導入



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。